

心筋梗塞で入院された患者様へ

患者氏名 : @PATIENTNAME 様

受診医署名 :

担当看護師/在宅復帰支援担当者名:

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目
達成目標	◇再梗塞を起こさず、心臓リハビリがスムーズに進行できる ◇不整脈がコントロールされる ◇心筋梗塞に対する自覚を持ち、指示された安静が保てる					◇薬・食事について学習できる ◇これまでの生活について振り返りができる	
治療・処置・薬剤 (点滴・内服)	心電図モニターをつけます 酸素をします 点滴をします(血管を広げる薬、血液をサラサラにする薬、抗菌剤等) 必要に応じて、内服も処方されます 経過を見ながら少しずつ酸素や点滴が減っていきます			医師の指示にて酸素・点滴をはずします			
リハビリ	心臓の筋肉がダメージを受けています 今は安静が必要です	ベッドを起こして血圧に異常がないか測定します	ベッド上で自力で座れます	立ち上がる前後に血圧・症状に問題がないかチェックします	90m歩行して血圧・心電図変化をみます。		240m歩行して血圧・心電図変化をみます
検査	必要に応じて採血、レントゲン、心電図、心エコーを行います						
活動安静度	ベッド上にて寝返りができます カテーテル検査直後は細かい制限があります	ベッドを使い90度まで起きあがれます	ベッド上で自由にすごせます	大部屋の場合は近くのトイレ・洗面台にいけます	歩行チェック後、許可が出たら病棟内を歩けます。		歩行チェック後、許可が出たら病院内を歩けます
食事	水分のみです 食事はありません	心臓食 (5分粥)	心臓食 (全粥 軟菜)	心臓食 (希望の硬さにできます)			
清潔	体を拭きます			看護師が手伝います できるところは自分で拭いていただけます	タオルを配ります ご自分で拭いていただきます ☆90m歩行チェック終了後シャンプーをします		歩行チェック後、許可が出たらシャワーに入れます
排泄	尿の管が入ります 排便はベッド上になります			尿の管を抜きます 尿量測定があることがあります。			
患者様及びご家族への説明 生活指導 栄養指導 服薬指導 在宅復帰支援計画 総合的な機能評価	入院時オリエンテーション 入院診療計画書の説明 心臓リハビリについて説明 持参薬の確認 眠れないときや、便秘のときはお薬がありますので看護師までお申し出ください					心筋梗塞のパンフレットをお渡しします 今までの生活を振り返ってみましょう 後日、生活指導をさせていただきますので、お読みください	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

市立四日市病院 循環器科 2007年7月作成

説明者署名 :

上記について、説明を受けました 平成 年 月 日 患者又は家族署名 :

心筋梗塞で入院された患者様へ

患者様用

患者氏名 : @PATIENTNAME 様

受持医署名:

受持看護師/在宅復帰支援担当者:

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	入院8日目	入院9日目	入院10日目	入院11日目	入院12日目	入院13日目	入院14日目
達成目標		◇疾患を知り、生活指導の内容を理解できる ◇薬、食事について学習できる ◇内服薬が自己管理できる			◇日常生活の中で胸部症状がない		◇心臓カテーテル検査の結果、狭窄がない ◇心機能が改善し、日常生活に支障なく過ごせる
治療・処置・薬剤 (点滴・内服)	心電図モニターをはずします。 (許可がでたら)						◇内服薬の自己管理ができる ◇日常生活の注意点が分かる
リハビリ							
検査							
活動 安静度	検査・外来診察等に歩いていきます				院内歩行可		
食事							
清潔	シャワーが浴びれます						
排泄							
患者様及び ご家族への説明 生活指導 栄養指導 服薬指導 在宅復帰支援計画 総合的な機能評価		退院後の生活について看護師から説明があります お薬について薬剤師から説明があります					診察券等お返しいたします

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

市立四日市病院 循環器科